



と院 東署一 盛岡第一 ピカピカ作戦展開 ゴミ拾いと事故防止啓発

盛岡東署と第一学院
高盛岡キャンパス（桑
江良章校長、生徒12
0人）は26日、合同ポ
ランティアとして「人
も町もピカピカ作戦」
を実施した。同署3人
と、同校の1・2年生
20人が参加し、盛岡市
内丸地内などで交通事
故防止対策を呼び掛け
ながら、清掃活動を行
った。

同作戦は、授業の一
環として実施。以前か
ら、同署は同校へ出向
き、交通安全に関する
授業を行っている。活
動は同市の内丸緑地
（盛岡東署西側）から
菜園通りを経由し、大
通を抜け、同校前まで
の道路で行われた。

生徒は、車や歩行者
に注意しながら、道端
に落ちている吸い殻や
マスクなどのゴミを拾
った。同署は清掃活動
のほか、交通事故防止
対策として、生徒や道
行く人々に反射材など
を配布。日暮れが早ま
る9月ごろは、歩行者
が増加する傾向にあると
いう。

リーダーの澤田和潤
さん（高2）は「飲み
物のカップなど大きい
ゴミも落ちていた。こ
れからもゴミが落ちて
いたら率先して拾って
いきたい」と思いを語
った。

桑江校長（55）は「意
欲的、積極的に取り組
んでいた。人のために
役立つ活動は、行動の
原動力になるのだと思
った。これから先の未
来につながる」と振
り返った。

大通に落ちているゴミを
積極的に拾う生徒たち